

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP合同分科会小委員会の設置について

分科会等名：C l i C小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	<p>世界気候研究計画(World Climate Research Program)は、世界気象機構(WMO)、ユネスコ政府間海洋委員会(I O C)および国際科学会議(I C S U)が合同で推進する計画であり、事務局はW M Oが担当している。このW C R Pの5つのコアプログラムの一つとして「気候と雪氷圏」(Climate and Cryosphere)があり、地球気候システムを構成する「雪氷圏」に焦点を絞り、雪氷圏の挙動と役割に関する研究の推進をする。</p> <p>本小委員会は、C l i Cの4つの主要科学テーマである、気候における雪氷圏の役割、気候指標観測推進、雪氷物理化学プロセス、雪氷変動予測、に関する事項を中心に、国内での情報流通、日本の研究者の構想の委員会へのインプット、また対応した活動を国内で行うことを通じて、C l i Cの目標に貢献することを目的とする。</p>
4	審議事項	「気候と雪氷圏」に関する振興や社会貢献、国際会議等への代表派遣や役員等の推薦、国際会議等の日本招致等に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 F E・W C R P 合同分科会 C l i C 小
委員会

【現在の委員】

	役職	氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考	親分 科会 委員
		該当なし			

【新規委員候補】

		氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考	親分 科会 委員
1		東 久美子	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所教授	連携会員	○
2		杉本 敦子	北海道大学大学院地球環境科学研究院教授		
3		青木 輝夫	岡山大学大学院地球科学研究科教授		
4		阿部 彩子	東京大学大気海洋研究所教授		
5		飯島 慈裕	三重大学生物資源学研究科准教授		
6		伊勢 武史	京都大学フィールド科学教育研究センター准教授		
7		浮田 甚郎	新潟大学自然科学系教授		
8		榎本 浩之	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所副所長・教授		
9		大畑 哲夫	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所特任教授		
10		斉藤 和之	国立研究開発法人海洋研究開発機構主任研究員		
11		杉浦幸之助	富山大学極東地域研究センター准教授		

12		杉山 慎	北海道大学低温科学研究所教授		
13		竹内 望	千葉大学大学院理学研究院教授		
14		西村 浩一	名古屋大学大学院環境学研究科教授		
15		羽角 博康	東京大学大気海洋研究所教授		
16		檜山 哲哉	名古屋大学宇宙地球環境研究所教授		
17		深町 康	北海道大学低温科学研究所准教授		
18		山内 恭	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所特任教授		

※構成：20名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP合同分科会小委員会の設置について

分科会等名：CLIVAR小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	30名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	CLIVAR (Climate and Ocean: Variability, Predictability and Change; 気候と海洋：その変化・変動・予測可能性) は、世界気候研究計画 (WCRP) の4コアプロジェクトの1つであり、大気海洋結合系における力学や相互作用の諸過程とその予測可能性に関する理解の深化のための科学研究の推進により人類社会へ貢献することを使命とした組織である。本小委員会は、環境学・地球惑星科学両委員会の合同で設置されたFE・WCRP分科会の下で、IPCCに関連する国内外の情勢をも踏まえ、CLIVARに関する国内外の連携を緊密化させることを設置の目的とする。
4	審議事項	CLIVARに関する研究振興、役員等の推薦、国際会議等への代表の派遣、国際会議等の日本への招致等に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP合同分科会CLIVA
R小委員会

【現在の委員】

	役職	氏名	所属・職名	備考	親委員会委員
		該当なし			

【新規委員候補】

		氏名	所属・職名	備考	親分科会委員
1		中村 尚	東京大学先端科学技術研究センター 教授	第三部会員	○
2		江守 正多	国立環境研究所地球環境研究センター研究室長	連携会員	○
3		中島 映至	宇宙航空研究開発機構地球観測研究センター長	連携会員	○
4		阿部 彩子	東京大学大気海洋研究所教授		
5		猪上 淳	国立極地研究所国際北極環境研究センター准教授		
6		今田由紀子	気象研究所気候研究部第二研究室主任研究官		
7		上野 洋路	北海道大学大学院水産科学研究院准教授		
8		岡 英太郎	東京大学大気海洋研究所准教授		
9		河谷 芳雄	海洋研究開発機構機関研究領域主任研究員		
10		河宮未知生	海洋研究開発機構機関研究領域研究分野長		
11		瀬瀬 慎也	海洋研究開発機構地球環境観測研究開発センター主任研究員		

12		小坂 優	東京大学先端科学技術研究センター准教授		
13		小室 芳樹	海洋研究開発機構北極環境変動総合研究センターユニットリーダー		
14		佐々木 克徳	北海道大学大学院理学研究院講師		
15		須賀 利雄	東北大学大学院理学研究科教授		
16		東塚 知己	東京大学大学院理学系研究科准教授		
17		時長 宏樹	京都大学白眉センター特定准教授		
18		野中 正見	海洋研究開発機構アプリケーションラボグループリーダー		
19		藤井 陽介	気象研究所 海洋地球化学研究部 主任研究官		
20		升本 順夫	東京大学大学院理学系研究科教授		
21		水田 亮	気象研究所気候研究部気候研究部主任研究官		
22		見延庄士郎	北海道大学大学院理学研究院教授		
23		望月 崇	海洋研究開発機構気候モデル高度化研究プロジェクトチーム主任研究員		
24		渡部 稚浩	東京大学大気海洋研究所教授		

※構成：30名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP合同分科会小委員会の設置について

分科会等名：GEWEX小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	30名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	GEWEXは、水循環、及び、地球表層と大気中のエネルギーフラックスを理解することを目的とし、WCRPの一部として開設されたプロジェクトである。GLASS (全球陸面/大気システム研究パネル)、GASS (全球大気システム研究パネル)、GHP (GEWEX水文気候パネル)、GDAP (GEWEXデータ同化パネル)の4つのパネルを設置して活動している。国内外の研究コミュニティーと連携し、これらの研究課題に関する国際対応を具体化するのが、本小委員会設置の目的である。
4	審議事項	GEWEXに関する研究・学問分野の推進、社会貢献、役員等推薦、国際会議招致・代表派遣他に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP合同分科会GEWEX
小委員会

【現在の委員】

	役職	氏名	所属・職名	備考	親分科会委員
		該当なし			

【追加委員候補】

		氏名	所属・職名	備考	親分科会委員
1		沖 大幹	国連大学上級副学長、東京大学生産技術研究所教授	連携会員	○
2		高薮 縁	東京大学大気海洋研究所教授	連携会員	○
3		沖 理子	宇宙航空研究開発機構研究領域上席		
4		荻野 慎也	海洋研究開発機構大気海洋相互作用研究分野主任研究員		
5		尾瀬 智昭	気象庁気象研究所気候研究部部長		
6		梶川 義幸	理化学研究所計算科学研究機構上級研究員		
7		鼎 信次郎	東京工業大学環境・社会理工学院教授		
8		佐藤 友徳	北海道大学大学院地球環境科学研究院准教授		
9		重 尚一	京都大学理学系研究科准教授		
10		大楽 浩司	防災科学技術研究所社会防災システム研究領域主任研究員		

11		高橋 洋	首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 助教		
12		田中 賢治	京都大学防災研究所准 教授		
13		寺尾 徹	香川大学教育学部教 授		
14		仲江川敏之	気象庁気象研究所気候 研究部室長		
15		樋口 篤志	千葉大学環境リモート センシング研究センタ ー准教授		
16		増永 浩彦	名古屋大学宇宙地球 環境研究所准教授		
17		松本 淳	首都大学東京都市環境 科学研究科教授		
18		森 修一	海洋研究開発機構大 気海洋相互作用研究 分野分野長代理		
19		山田 朋人	北海道大学大学院工学 研究院准教授		
20		芳村 圭	東京大学生産技術研究 所准教授		

※構成：30名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP合同分科会小委員会の設置について

分科会等名：SPARC小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	SPARC(成層圏・対流圏の諸過程とその気候影響)は、世界気候研究計画(WCRP)の4つのコアプロジェクトの1つであり、国際協力を通じて成層圏・対流圏の諸過程とその気候影響に関する研究の推進と発展により人類社会への貢献に寄与することを使命とした組織である。本小委員会は、環境学委員会・地球惑星科学委員会合同のFE・WCRP合同分科会の下で、SPARCに関する我が国の研究振興や普及、社会貢献を促すとともに、国際対応を審議し、役員等の推薦、国際会議への代表者派遣、国際会議の日本への招致等に関し具体化することを設置目的とする。
4	審議事項	SPARCと連携した国際的および国内的な成層圏・対流圏科学の振興、普及および社会貢献に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP合同分科会SPARC小委員会

【現在の委員】

	役職	氏名	所属・職名	備考	親委員会委員
		該当なし			

【新規委員候補】

		氏名	所属・職名	備考	親分科会委員
1		佐藤 薫	東京大学大学院理学系研究科教授	連携会員	○
2		秋吉 英治	国立環境研究所地球環境研究センター室長		
3		江口 菜穂	九州大学応用力学研究所助教		
4		河谷 芳雄	海洋研究開発機構統合的気候変動予測研究分野主任研究員		
5		黒田 友二	気象庁気象研究所気候研究部研究官		
6		小林ちあき	気象庁気象研究所気候研究部主任研究官		
7		塩谷 雅人	京都大学生存圏研究所教授		
8		菅原 敏	宮城教育大学教授		
9		田口 正和	愛知教育大学准教授		
10		富川 喜弘	国立極地研究所研究教育系准教授		
11		藤原 正智	北海道大学大学院地球環境科学研究院准教授		
12		堀之内 武	北海道大学大学院地球環		

			境科学研究院准教授		
13		宮崎 和幸	海洋研究開発機構地球 環境観測研究開発セン ター主任研究員		
14		余田 成男	京都大学大学院理学研究 科教授		
15		渡辺 真吾	海洋研究開発機構シー ムレス環境予測研究分 野分野長		

※構成：25名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP合同分科会小委員会の設置
について

分科会等名：ESG小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	<p>Earth System Governance (ESG)プロジェクトは、地球システムの社会科学的側面の研究プロジェクト(IHDP)のコアプロジェクトとして2009年に発足し、現在はFuture Earth (FE)の重要な社会科学系コアプロジェクトとして国際的に確立した地位を築いている。現在では、1600人余りのネットワークと300人程度のアクティブなメンバーにより構成され、SSG(科学諮問グループ)を中心に運営されている。</p> <p>本小委員会は、ESG国際事務局(ユトレヒト大学)と連繋して国際的および国内的にESG研究を推進振興し人類社会に貢献することを目的とする。</p>
4	審議事項	国内外のESG研究の推進と広報、FE国際活動やESG国際事務局との連携推進(役員派遣等)に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※24期にて初設置

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会 ESG 小委員会

【現在の委員】

	役職	氏名	所属・職名	備考	親分科会委員
		該当なし			

【追加委員候補】

		氏名	所属・職名	備考	親分科会委員
1		蟹江 憲史	慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授	連携会員	○
2		亀山 康子	国立環境研究所社会環境システム研究センター持続可能社会システム研究室室長	連携会員	
3		櫻井 武司	一橋大学経済研究所教授	連携会員	
4		城山 英明	東京大学法学部教授	連携会員	
5		山田 高敬	名古屋大学環境学研究科教授	連携会員	
6		石井 敦	東北大学東北アジア研究センター准教授		
7		太田 宏	早稲田大学国際学術院教授		
8		竹本 和彦	国連大学サステイナビリティ高等研究所所長		
9		森田香菜子	森林総合研究所主任研究員		
10		鈴木 政史	上智大学地球環境学研究科教授		

※構成：15名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 F E ・ W C R P 合同分科会小委員会の設置について

分科会等名：Future Earth Coasts 小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	Future Earth Coasts は、Future Earth の中で沿岸域における持続可能性と地球スケールの環境変化への適応を目指した研究プロジェクトで、IGBP と IHDP の下で実施されていた L O I C Z (Land-Ocean Interactions in the Coastal Zone) の後継である。そこで本小委員会は、L O I C Z からの継続性を考慮しながら、日本国内における Future Earth Coasts の活動の中心的な運営活動を担う。Future Earth Coasts の国際的活動との連携を図ると共に、沿岸域に関する国内の自然科学・工学・社会科学研究者が連携し、政策決定者、産業界との協業を目指して活動する。
4	審議事項	国内の Future Earth Coasts 関連活動の推進と、国際的な連携に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※24期にて初設置

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 F E・W C R P 合同分科会 Future Earth Coasts 小委員会

【現在の委員】

	役職	氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考	親分 科会 委員
		該当なし			

【追加委員候補】

		氏 名	所 属 ・ 職 名	備考	親分 科会 委員
1		齋藤 文紀	島根大学エスチュアリー 研究センター教授	連携会員	○
2		張 勁	富山大学大学院理工学 研究部教授	連携会員	○
3		奥田 昇	総合地球環境学研究所 准教授		
4		郭 新宇	愛媛大学沿岸環境科学 研究センター教授		
5		桑江朝比呂	港湾空港技術研究所沿 岸環境研究領域沿岸環 境研究グループグルー プ長		
6		小松 輝久	横浜商科大学商学部 教授		
7		杉本 亮	福井県立大学海洋生物 資源学部准教授		
8		田中 潔	東京大学大気海洋研究 所 准教授		
9		長井 健容	東京海洋大学海洋科 学部助教		
10		仲上 健一	立命館大学政策科学部 特別任用教授		
11		速水 祐一	佐賀大学低平地沿岸海		

			域研究センター准教授		
12		藤井 賢彦	北海道大学地球環境科学研究センター准教授		
13		古川 恵太	笹川平和財団海洋政策研究所海洋研究調査部長		
14		牧野 光琢	中央水産研究所経営経済研究センター水産政策グループ長		
15		松野 健	九州大学応用力学研究所特任教授		
16		山室 真澄	東京大学新領域創成科学研究科教授		
17		吉江 直樹	愛媛大学沿岸環境科学研究センター特任講師		

※構成：20名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 F E・W C R P 合同分科会小委員会の設置
について

分科会等名：G L P 小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	I G B P (地球圏・生物圏国際協同研究計画) と I H D P (地球環境変化の人的側面研究計画) の共同プロジェクトとして生まれた L U C C (土地利用・被覆変化研究計画) と G C T E (地球変化と陸域生態系合同研究計画) とが発展的に連繋することで発足した Global Land Project は、2014年に地球環境研究計画である Future Earth のコアプロジェクトとして再発足し、新しい国際研究推進体制を整えつつある。これに対応するため分野横断的に関係する国内外の G L P 研究者間の連絡を密にし、G L P 研究の推進にむけ本小委員会を設置する。G L P 国際事務局と連繋して国際的に G L P 研究を推進するための拠点事務局 (G L P nodal office) の1つが北海道大学に設置されており本小委員会はこの事務局とも連繋をとりながら活動するものとする。
4	審議事項	地球人間圏の諸分野に共通する諸問題、地球環境・防災分野への社会還元に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同F E・W C R P合同分科会G L P小委員会

【現在の委員】

	役職	氏名	所属・職名	備考	親分科 会委員
		該当なし			

【追加委員候補】

		氏名	所属・職名	備考	親分科 会委員
1		春山 成子	三重大学大学院生物資源 学研究科教授	第三部会員	○
2		大黒 俊哉	東京大学大学院農学生命 科学研究科教授	連携会員	
3		近藤 昭彦	千葉大学環境リモートセ ンシング研究センター教 授	連携会員	
4		氷見山幸夫	北海道教育大学名誉教授	連携会員	○
5		石井励一郎	大学共同利用機関法人人 間文化研究機構総合地球 環境学研究所准教授		
6		石原 正恵	京都大学フィールド科学 教育研究センター森林育 成学研究室准教授		
7		占部城太郎	東北大学大学院生命科学 研究科教授		
8		王 勤学	国立研究開発法人国立環 境研究所地域環境研究セ ンター主席研究員		
9		季 増民	椙山女学園大学文化情報 学部教授		
10		木本 浩一	関西学院大学ハンズオン ラーニングセンター教授		
11		渡辺 悌二	北海道大学大学院地球環 境科学研究院教授		

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP合同分科会小委員会の設置について

分科会等名：IGAC小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	30名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	地球大気化学国際協同研究計画（IGAC：International Global Atmospheric Chemistry）は、iCACGP（The international Commission on Atmospheric Chemistry and Global Pollution）とFuture Earthによって支援されている国際プロジェクトであり、大気化学の研究推進および研究能力の育成のために活動している。大気化学研究は、我が国においても学問として確立され、多くの研究者が活発に取り組んでいる。そこで、本小委員会では、主に対流圏を対象としたグローバルな大気化学研究（例えば、大気質、物質循環、気候影響等）を推進している研究者を中心に、日本としてIGACプロジェクトおよびその発展に積極的に関与するため。
4	審議事項	国内外におけるIGAC関連研究・能力育成の計画や進捗、および日本の関与や連携に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP合同分科会 IGAC小委員会

【現在の委員】

	役職	氏名	所属・職名	備考	親委員会委員
		該当なし			

		氏名	所属・職名	備考	親分科会委員
1		張 勁	富山大学大学院理工学研究部生物圏環境科学科教授	連携会員	○
2		猪俣 敏	国立環境研究所環境計測研究センター反応化学計測研究室室長		
3		入江 仁士	千葉大学環境リモートセンシング研究センター/准教授		
4		江口 菜穂	九州大学応用力学研究所大気海洋環境研究センター助教		
5		笠井 康子	情報通信研究機構オープンイノベーション推進本部 ソーシャルイノベーションユニットテラヘルツ研究センター上席研究員		
6		金谷 有剛	海洋研究開発機構 地球環境観測研究開発センターセンター長代理		
7		黒川 純一	アジア大気汚染研究センター大気圏環境部上席研究員		

8		齋藤 尚子	千葉大学環境リモートセンシング研究センター助教		
9		関山 剛	気象庁気象研究所環境・応用気象研究部第一研究室主任研究官		
10		高橋けんし	京都大学生存圏研究所生存圏診断統御研究系准教授		
11		竹川 暢之	首都大学東京大学院理工学研究科分子物質化学専攻教授		
12		谷本 浩志	国立環境研究所地球環境研究センター地球大気化学研究室室長		
13		永島 達也	国立環境研究所地域環境研究センター大気環境モデリング研究室主任研究員		
14		中山 智喜	名古屋大学宇宙地球環境研究所基盤研究部門気象大気研究部講師		
15		町田 敏暢	国立環境研究所地球環境研究センター大気・海洋モニタリング推進室室長		
16		松木 篤	金沢大学環日本海域環境研究センター准教授		
17		松田 和秀	東京農工大学農学部附属広域都市圏フィールドサイエンス教育研究センター教授		
18		松本 淳	早稲田大学人間科学学術院人間環境科学科教授		
19		宮崎 雄三	北海道大学低温科学研究所水・物質循環部門助教		

20		持田 陸宏	名古屋大学大学院環境学 研究科地球環境科学専攻 准教授		
21		森野 悠	国立環境研究所地域環境 研究センター大気環境モ デリング研究室主任研究 員		
22		森本 真司	東北大学大学院理学研究 科大気海洋変動観測研究 センター物質循環分野教 授		
23		藪下 彰啓	九州大学大学院総合理工 学研究院エネルギー物質 科学部門准教授		
24		米村正一郎	農研機構・農業環境変動研 究センター主任研究員		

※構成：30名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP合同分科会小委員会の
設置について

分科会等名：iLEAPS小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	Future Earthのコアプロジェクトである「統合陸域生態系－大気プロセス研究計画 (Integrated Land Ecosystem－Atmosphere Processes Study: iLEAPS)」の我が国の研究活動を推進し、国際的なiLEAPSの研究動向とネットワークに対応するために、分野横断的な研究者群からなる本小委員会を設置する。特に、陸域生態系と大気間の水・物質・エネルギーの輸送に関わる物理・化学・生物過程とそれらの相互作用過程を解明することを目指した研究を通じ、持続可能な社会の実現に貢献し、Future Earthの理念を具体化するのが本小委員会設置の目的である。
4	審議事項	iLEAPSに関わる国内外の研究動向を見極め、関連学問分野を推進し、社会貢献に資するための事項に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP合同分科会 iLEAP
S小委員会

【現在の委員】

	役職	氏名	所属・職名	備考	親委員会委員
		該当なし			

【新規委員候補】

		氏名	所属・職名	備考	親分科会委員
1		三枝 信子	国立環境研究所地球環境研究センター副研究センター長	連携会員	○
2		谷 晃	静岡県立大学食品栄養科学部教授	連携会員	
3		平野 高司	北海道大学大学院農学研究院教授	連携会員	○
4		伊勢 武史	京都大学フィールド科学教育研究センター准教授		
5		市井 和仁	千葉大学環境リモートセンシング研究センター教授		
6		伊藤 昭彦	国立環境研究所地球環境研究センター主任研究員		
7		植山 雅仁	大阪府立大学大学院生命環境科学研究科准教授		
8		熊谷 朝臣	東京大学大学院農学生命科学研究科教授		
9		小池 真	東京大学大学院理学系研究科准教授		
10		佐藤 永	海洋研究開発機構北極環境変動総合研究センター研究員		

11		須藤 健悟	名古屋大学大学院環境学 研究科准教授		
12		高梨 聡	森林研究・整備機構 森林 総合研究所 関西支所 主 任研究員		
13		林 健太郎	農業・食品産業技術総合研 究機構農業環境変動研究 センター物質循環研究領 域ユニット長		
14		檜山 哲哉	名古屋大学宇宙地球環境 研究所教授		
15		村岡 裕由	岐阜大学流域圏科学研究 センター教授		
16		持田 陸宏	名古屋大学大学院環境学 研究科准教授		
17		山崎 剛	東北大学大学院理学研究 科准教授		

※構成：20名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 F E ・ W C R P 合同分科会小委員会の設置について

分科会等名： I M B e R 小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	1. FUTURE EARTH のコアプロジェクトである I M B e R (海洋生物圏統合研究)の科学計画に基づき、生物地球化学と生態系研究を推進し、海洋システムの統合的な理解を深め、地球環境変動に対する海洋システムの応答機構とその社会への影響に関する研究を進展させる。 2. 日本において S O L A S、FUTURE EARTH COASTS 等他の FUTURE EARTH コアプロジェクトとの連携を図るとともに、外国の I M B e R 関連研究プロジェクトと連携し、I M B e R の推進および FUTURE EARTH での海洋領域研究の深化を目指す。
4	審議事項	国内の I M B e R 研究の推進と FUTURE EARTH 関連研究との連携及び国際的な連携協力に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP合同分科会 I M B e R
小委員会

【現在の委員】

	役職	氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考	親分 科会 委員
		該当なし			

【新規委員候補】

		氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考	親分 科会 委員
1		古谷 研	創価大学大学院工学研究 科教授	第三部会員	
2		原田 尚美	海洋研究開発機構地球環 境観測研究開発センター センター長代理	連携会員	○
3		八木 信行	東京大学大学院農学生命 科学研究科教授	連携会員	
4		石井 雅男	国土交通省気象庁気象研 究所海洋・地球化学研究部 室長		
5		伊藤 進一	東京大学大気海洋研究所 教授		
6		小川 浩史	東京大学大気海洋研究所 准教授		
7		川合美千代	東京海洋大学海洋環境科 学部門准教授		
8		清田 雅史	水産研究・教育機構国際水 産研究所グループ長		
9		齊藤 宏明	東京大学大気海洋研究所 教授		
10		鈴木 光次	北海道大学大学院地球環 境科学研究院教授		
11		千葉 早苗	独立行政法人海洋研究開		

			発機構地球環境観測研究 開発センター主任研究員		
12		津田 敦	東京大学大気海洋研究所 所長		
13		橋岡 豪人	独立行政法人海洋研究開 発機構地球観測研究開発 センター研究員		
14		浜崎 恒二	東京大学大気海洋研究所 准教授		
15		藤井 賢彦	北海道大学大学院地球環 境科学研究院准教授		
16		本多 牧生	独立行政法人海洋研究開 発機構地球環境観測研究 開発センター上席技術研 究員		
17		牧野 光琢	水産研究・教育機構中央水 産研究所グループ長		
18		山下 洋平	北海道大学大学院地球環 境科学研究院准教授		
19		脇田 和美	東海大学海洋学部准教授		

※構成：25名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 F E ・ W C R P 合同分科会小委員会の設置について

分科会等名：PAGES小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	Future Earth のコアプロジェクトのひとつである PAGES (Past Global Changes) は、地球の過去の環境復元を通じた気候変動のダイナミックスの理解を目的とする。関連する分野は第四紀学・地質学・雪氷学・気象学・地理学・地球化学・海洋学など広い範囲にまたがり、対象は地圏ばかりでなく、水圏・大気圏などに及び、動植物・人間の生活なども含む。このため、国内的にも国際的にも研究連絡は重要な推進要素のひとつで、本小委員会の設置の主目的である。F E の古環境の復元に関する領域の研究教育、啓蒙活動の具体的な実行計画、成果の検討などについて、各研究者及び研究機関との間の連絡に当たる。
4	審議事項	地球古環境の研究の振興、普及および社会貢献に関する案件、役員等の推薦、国際会議等への代表の派遣、国際会議等の日本への招致に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会 PAGES
小委員会

【現在の委員】

	役職	氏名	所属・職名	備考	親委員会委員
		該当なし			

【新規委員候補】

		氏名	所属・職名	備考	親分科会委員
1		北里 洋	国立大学法人東京海洋大学特任教授	連携会員	
2		齋藤 文紀	島根大学エスチュアリー研究センターセンター長、教授	連携会員	○
3		原田 尚美	国立研究開発法人海洋研究開発機構地球環境観測研究開発センターセンター長代理	連携会員	○
4		阿部 彩子	東京大学大気海洋研究所教授		
5		入野 智久	北海道大学大学院地球環境科学院助教		
6		川村 賢二	情報・システム研究機構国立極地研究所気水圏研究グループ准教授		
7		多田 隆治	東京大学大学院理学系研究科教授		
8		中塚 武	総合地球環境学研究所教授		
9		横山 祐典	東京大学大気海洋研究所教授		

※構成20名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP合同分科会小委員会の
設置について

分科会等名：SOLAS小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	海洋・大気間の物質相互作用研究計画(SOLAS: Surface Ocean-Lower Atmosphere Study)は、海洋と大気境界を中心に化学、物理、生物分野の研究を展開するコアプロジェクトとして立ち上がり、国際的な研究活動を活発に推進してきた。これまで国内小委員会は、国内SOLAS関連の研究を取りまとめ、推進し、国際コアプロジェクトと連携することで、地球環境の将来予測への統合研究へ発展させてきた。今後も、この分野の研究において我が国が先導的役割を果たす実施体制を構築し、国内での他分野連携や国際連携を推進する具体的方策を審議するためにSOLAS小委員会を設置する。
4	審議事項	SOLAS関連研究の国内実施体制を構築し、分野連携・国際連携を推進する具体的方策に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP合同分科会 SOLA
S小委員会

【現在の委員】

	役職	氏名	所属・職名	備考	親分科会委員
		該当なし			

【新規委員候補】

		氏名	所属・職名	備考	親分科会委員
1		植松 光夫	東京大学大気海洋研究所 国際連携研究センター教授	連携会員	○
2		張 勁	富山大学大学院理工学研究部教授	連携会員	○
3		原田 尚美	国立研究開発法人海洋研究開発機構地球環境観測研究開発センター研究開発センター長代理	連携会員	○
4		大木 淳之	北海道大学大学院水産科学研究院准教授		
5		金谷 有剛	国立研究開発法人海洋研究開発機構 地球環境観測研究開発センター研究開発センター代理		
6		亀山 宗彦	北海道大学大学院地球環境科学研究院准教授		
7		武田 重信	長崎大学大学院水産環境科学総合研究科教授		
8		谷本 浩志	国立研究開発法人国立環境研究所地球環境研究センター地球大気化学研究室室長		

9		角皆 潤	名古屋大学大学院環境学 研究科地球環境科学専攻 教授		
10		中岡慎一郎	国立研究開発法人国立環 境研究所地球環境研究セ ンター大気海洋モニタリ ング推進室主任研究員		
11		西岡 純	北海道大学低温科学研究 所准教授		
12		野尻 幸宏	弘前大学大学院理工学研 究科教授		
13		野村 大樹	北海道大学大学院水産科 学研究院助教		
14		宮崎 雄三	北海道大学低温科学研究 所助教		
15		安中さやか	海洋研究開発機構地球環 境観測研究開発センター 研究員		
16		芳村 毅	北海道大学大学院水産科 学研究院准教授		

※構成：20名以内の会員、連携会員、又は会員若しくは連携会員以外の者